



いのちまもるキャラバン行動区スタート

9月1日大会終了後、富山駅前にて10名で安心・安全の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善求める国会請願署名行動を行いました。昨日から午前中まで、大雨がつつき、宣伝行動ができるかどっか心配でしたが、宣伝中は、雨も降らず30分足らずの行動でしたが80筆集まりました。

●ゴシックが夜勤改善の意見書が採択された市町村議会

富山市	黒部市	魚津市
滑川市	朝日町	立山町
入善町	上市町	高岡市
射水市	氷見市	砺波市
小矢部	南砺市	舟橋村

10月現在

い、執行委員全員が信任され、秋闘ストライキ権も確立しました。



富山県医労連は、9月1日呉羽ハイツにて第32回定期大会を開催。4組織27人が参加しました。日本医労連の吉村書記次長より、情勢報告・日本医労連方針の説明がありました。第1号議案の2018年度運動方針・第2号議案の2018年度予算案を全員一致で採択。その後役員選挙、スト権投票を行いました。

富山県医労連

第32回定期大会開催

夜勤改善・介護の処遇改善
2つの陳情
大浦委員長
参考人として意見陳述
黒部市議会 生活環境改善委員会

●ゴシックが介護処遇改善の意見書が採択された市町村議会

富山市	黒部市	魚津市
滑川市	朝日町	立山町
入善町	上市町	高岡市
射水市	氷見市	砺波市
小矢部	南砺市	舟橋村

10月現在

これは、2つの陳情が黒部市6月議会で継続審議となった際、ある議員から「よくわからないのであれば、議会基本条例で参考人を呼び聞くことができる。一度県医労連委員長に参考人として来てもらおう」と話し合いがされ、9月議会で実現したものです。これで、県内で採択されていない市は、「夜勤改善」が砺波・南砺・小矢部の3つ、「介護」が「小矢部・魚津の2つとなりました。

